

ZXタイプハンドルスイッチ（左側）

<Parts No: 174-1103> KZ1000A3/A4 US/EC/西ドイツ 1978~1980

この度は、ZXタイプハンドルスイッチ（以下本製品）をお買い上げ頂きまして誠に有難う御座います。

取り付け作業を行う前に、必ず本取り付け説明書と、同梱のコーションラベルをお読み下さい。

注意；安全の為、作業を始める前には必ずバッテリーを取り外し、
作業の支障となる車輛部品（燃料タンクなど）も、あらかじめ取り外して下さい。

①スタンダードの左側ハンドルスイッチを取り外し、本製品をハンドルに取り付けて下さい。

※本製品には回り止めのストッパーが付いております。ハンドルバーにストッパーのはめ込み穴がない場合は、穴あけ加工を施して取付けて下さい。

②本製品の6Pコネクタを車輛ハーネスの6Pコネクタに接続して下さい。

③下記表の通りに配線を接続して下さい。

ZXスイッチ側		メインハーネス側
青/黄（ギボシオス）	↔	青
黒（アース端子）	↔	フレームアース
茶（ギボシオス）	↔	茶等イグニッションONで電源の取れるコード。（右スイッチがZXの場合は茶）

④社外品のクラッチホルダーをご使用でスターターロックアウトスイッチ（クラッチスイッチ）をご使用の場合は下記表の様に配線を接続して下さい。 ※STDクラッチスイッチでは使用しません。

ZXスイッチ側		メインハーネス側
黒（ギボシメス）	↔	黒
黒/赤（ギボシメス）	↔	黒

⑤ウインカーランプにポジション機能が付いている場合は、付属の2PカプラーをZXスイッチにセットし、白および青のコードをヘッドライトケース内まで引き込んで下さい。

※ポジション機能が付いていない場合は⑦へお進み下さい。

⑥下記表の通りに配線を接続して下さい。

ZXスイッチ側		メインハーネス側
白	↔	ポジション用電源コード（ライトケース内青コード）
青（Wギボシ）	↔	左右のウインカーのポジションコード

⑦ウインカー及びハザードの配線接続を行います。

車輛に応じて下記A～Cのいずれかで接続を行って下さい。

A USおよびECモデル（ハザードリレーが付いている）

ZXスイッチ側		ZXスイッチ6Pカプラー
橙（ギボシオス）	↔	赤（ギボシメスW）
黄（ギボシオス）	↔	車輛ハーネスの橙/緑

B 西ドイツモデル（ハザードリレーが付いていないがウインカーリレーがハザード対応）

ZXスイッチ側		ZXスイッチ6Pカプラー
橙（ギボシオス）	↔	赤（ギボシメスW）
黄（ギボシオス）	↔	

C USモデル（ハザードリレーが付いていない、ハザード機能を使用しない）

ZXスイッチ側		ZXスイッチ6Pカプラー
橙（ギボシオス）	↔	赤（ギボシメスW）
黄（ギボシオス）	↔	絶縁処理

バッテリーや取り外した部品を元通りにセットし、ZXスイッチの動作に問題が無い事を確認して下さい。

以上で取付け作業は終了です。

ご不明な点は、購入店もしくは、(株)ピーエムシーまでお問合せ下さい